

閑上地区まちづくり協議会 世話役会(160) 議事録

日 時	平成31年2月19日(火) 18:30~20:45
場 所	名取市復興区画整理課会議室(仙台法務局名取出張所2階)
出席者	世話役:(代表)針生勉(副代表)阿部ひで、(事務局長)今野慎介 (世話役)宇佐美久夫、千葉洋子、南部比呂志 (事務局)コンサルタント2名
オブザーバー	市職員 震災復興部3名 仙台高専 坂口先生、学生3名 マスコミ1社(TV)
議 題	0. 事前確認 1. 情報共有 2. まちびらきの担当企画 3. その他
資 料	資料-0 次第、第159回世話役会議事録案 資料-1 みちのくトレイルセンター説明会開催案内 資料-2 立正佼成会助成団体発表会案内 及び 発表会資料案 資料-3 住民組織設立に向けた話し合いの結果について 資料-4 住民顔合わせ会、閑上小塚原線開通式のお知らせ 資料-5 フォトフレームづくり(仙台高専資料)

○ 協議要旨

0. 事前確認について

<議事録確認>

- ・第159回世話役会議事録は、不適切な箇所があれば後ほど事務局まで通知すること。

1. 情報共有

<名取市からの情報提供>

- ・商業施設の計画説明は今後対応するとの話や閑上小塚原線の開通、閑上港線と県道の交差点の完成などの工事状況の説明と住民交流会、自治会設立にむけた動向の話が合った。

<前回からの動き>

- ・総合計画の市民懇談会に参加した報告があった。

<今後の動き>

- ・立正佼成会の助成金活動の発表会が3月4日にあるため、その発表資料の掲載内容について検討した。意見を踏まえて事務局で案を作成し、メールでやり取りすることとした。

2. まちびらき担当企画

- ・仙台高専からフォトフレーム企画についての説明があり、概ねの方向は了解され、次回のまちびらき実行委員会に企画案を提示することとなった。

3. その他

- ・希望の桜植樹式参加者について話し合った。

<次回世話役会>

- ・次回世話役会は3月5日（火）とする。

次回予定:世話役会(160)3/5(火)18:30～ 名取市震災復興部会議室

以下、世話役会の主な意見について記載する。

- ・冒頭テレビ局（KHB）の取材を受けるための趣旨説明をいただいた。8年を迎えるにあたって、閑上の復興を取り上げる予定、地域の復興達成に向けた取材とのことだった。

0. 事前確認

資料-0 第159回世話役会議事録案

<議事録の確認>

- ・第159回世話役会議事録は、基本的には確定する。修正意見等のある場合、事務局に連絡すること。

1. 情報共有

<名取市からの情報提供>

→商業施設の緑道横断については、具体的な運用方法を市と進出企業が検討しているので、時間をもらって、説明をあらためてする。加えて、閑上小塚原線の開通式典開催についての資料を説明し、当該路線が閑上とインターを直結し、県道を立体交差するので、避難路やアクセス道路として重要な路線となると考えており、さらに、閑上港線と県道との交差点も3月25日から完成形で運用予定である。また、小中学校の前の道路も3月25日に開通する。（市）

→復興公営住宅の集合住宅 F、G、H 棟について顔合せ会を開催する予定であり、中央第二地区の自治会準備会との関係性も調整を図っていく予定。特に、自治会設立準備会の開催について資料を説明したが、今後も毎週木曜日に会議を開催し、3月中の設立に向けて市としては支援していく。（市）

- ・F・G・H棟の管理組合はできたのか？

→まだである。組合について、現在、棟長を探しており、指名を2月中にする予定である。（市）

- ・組合設立に向けた会議は何回目か？

→初めて会議をしたところ。初回なので顔合わせ程度、棟長指名ではない。（市）

- ・管理費等の段取りは市役所が手伝うのか？

→当面はそうだが、できるだけ早く自主管理としたい（市）

- ・市の方でスムーズに進行してほしい。

- ・閑上港線のアスファルトの施工について、現状このままか？施工が荒っぽいと感じる。

→次回の世話役会までに工事担当に確認する。（市）

- ・学校前の道路だが、新学期にむけて、通学時間帯などで安全対策が必要だと思う。

→迂回交通の問題もあるので、注意が必要と感じている。（市）

→東地区の動向について、4社進出の話が報道であったが、情報共有したほうが良いと思う。（事務局）

→担当課長に話をさせる。(市)

<ニュースレター>

→39号の記事を検討中、かわまちテラスの完成にむけた記事を掲載予定、副社長に現行依頼中である。
また、ももやのかつ井復活についても、コメント含めてお願いしている。(事務局)

- ・それがメインの記事になるか？
- ・まちびらきに向けての取り組みも掲載すべきだろう。
- ・たたき台はいつ？

→次回までに用意する。

<前回からの動き>

- ・市民懇談会は各部会のまとめをしたと聞いている、それを市長に提案するとのこと。
- ・意見の反映をどうするか、具体的な取り込み方がどうかという話になっているようだ。

→パブコメをするので、確認したほうがよい。(事務局)

<今後の動き>

(まちびらき実行委員会)

・前回の実行委員会では委員の所属団体の役割を振り分けたが、2月26日では、取り組み内容の具体的な内容を発表する予定。記念切手の内容等を決める予定である。

(トレイルセンター完成式典)

- ・資料にトレイルセンターの完成説明会がある。事業者と住民の二つ説明会がある。

(立正佼成会助成金活動発表会)

→3月4日の発表会の資料案を説明、これからの地域づくりに向けての部分は、世話役の意見が欲しい。
追加資料の提案もお願いします。(事務局)

- ・字が多いと感じる。

→パワーポイントベースだが、配布資料でもあるので、この形態をとっている。(事務局)

- ・説明資料で、声と内容で確認するものである。だから字が多いと断定はできない。
- ・要点が伝わる簡略な文章が良い。
- ・スリム化は、事務局でお願いします。
- ・資料の枚数は？

→4から10枚程度とされている。

- ・一団体説明は何分か？

→5分程度されている。(事務局)

・住民組織として行政に対して意見提案することが役割であり、個人で意見を言うのではなく、複数で話をまとめていくことが、住民の願いが達成すると考えられる。このような趣旨でキーワードを掲載すればいいと思う。

- ・活動成果としては、輪を広げるための活動ができたと自負している。
- ・コミュニティをまとめあげることは大変だが、個人の意見は伝わらないことが多い。地域で団結した

意見を提案することが現実的だなと感じる。

- ・住民への交わり方が、協議会という組織に入ること、住民の意見を聞くことができる。いい悪いはあるが、住民とのコミュニケーションをとるいい組織形態だと感じている。

- ・個人的には、まち協活動を通じて情報を得られるという特性がある、その情報発信もできるということが重要な要素と感じている。

- ・情報共有してもらおう機会を得られたのは世話役の特権である。

- ・住民が主体となって運営することで、まちが出来上がったときに、住民に利便性の高いまちとなっていることを目指すために、情報提供できる協議会の役割が重要だと思う。

- ・他地区でも意見が取り入れられないことが多いと聞いているが、閑上としては、多方面の分野の人が係ることにより、総合的な情報共有や、住民のためのまちづくりが早期に進んでいると考えられる。

- ・行政主導ではなく、住民が当初から参加したことにより、まちづくりの方向性が住民主体となってきたと実感する。

- ・個人としては、住民としての思いをぶつけられたことがよかった。

- ・意見の食い違いを対応できる場の確保でもあった。

- ・住民と行政の協働の場となったことが成果だろう。

- ・いいまちづくりにおける多方面の参画は、0からのスタートなので、非常にスムーズに進められたということだろう。

→資料案は、メールで確認してもらおう。発表については、どなたが担当するか？（事務局）

- ・当日、担当を決める。

（定期総会）

- ・通常総会については、日時のみ確認、議事等は、3月の中で検討していく。

（名取春祭り）

- ・4月13日名取春祭りがある。追加で検討することがあるので、3月は議論が多くなる。

2. まちびらきの担当企画

＜資料説明＞

→まちびらき実行委員会へ提案する資料として、フォトフレームの目的、フォトフレームの例、フィーチャーする資源を整理したものである。（仙台高専）

＜意見交換＞

- ・予算によって、物が違うはず。予算は十分確保できる可能性もあり、常設型で考えることもありだろう。リピーターを迎えるもの、進化できるもの、すこし良いものを検討すべきだ。

- ・離れて写真を撮ると面白くなるようなフレームの作成、フレームではないものとしては、たこ焼きなどのオブジェの制作もあり得るのでは？

→活動のイメージをもう少し具体的に考える必要があるようだ、まちおこしにも使える工夫が必要かもしれない。（事務局）

- ・実行委員会へのプレゼンとしては受けると思う。

- ・全部作ったらいいのでは？

- ・仮設と常設の違いやお金の問題、設置場所などを検討する必要があるようだ。
 - ・提案された 9 パターンの常設化やそれぞれのメリットや可能性を整理すべきだろう。破損や盗難のリスクなどの心配もあるので、整理が必要。
 - ・場所によって、設置するべきかどうかがあるだろう。5 か所ぐらいはイメージできるが？
 - ・人が集まるところがいいのでは？公民館、かわまちテラス、閑上朝市、トレイルセンター、閑上小中学校か？
- 見せたいところがあったら提案したらよい。
- ・若者世代があつまるところに置くべきだろう。インスタ映えはやはり若者向けだろう。
 - ・SNS は問題もあるが、情報の拡散には有益だ。ただ、お金の問題があるかも。
 - ・閑上が面白い場所で、お金を落としてくれる場所だと伝えるべきだろう。今回のこうした活動を整理すべきだろう。
 - ・閑上たこやきがスポンサーするというような考え方もある。
 - ・何個、常設可能か？
 - ・目的、内容。設置位置について、提案すべきだろう。
 - ・妄想だけと発砲スチロールでたこ焼きを作成し、常設化はできないだろうか？
 - ・三か所（中央公民館、ゆりあげ朝市、かわまちテラス）に対して、反応が良く、常設できるようなものがあるといい。
 - ・方向性を実行委員会に示すが、確定内容でなくてもよい。予算が決まればやれることを決めることになると思う。
- 材料はホームセンター等で購入し、加工は仙台高専で実施、予算的には 1 個 10 万はかからないだろう。ただし、耐久性で値段もかわる。（仙台高専）
- ・実行委員会での予算を融通するなどの会長のコントロールはできないので、配慮が必要。
- フォトフレームの予算は、少なくともできると思われる可能性もある。コストカットで予算化することも必要。風景を取り込むフレームか、オブジェかは選択することになるだろう。
- ・何もなくても閑上と分かるものがあるのでは？たこ焼きだけでなく、フレームも、文字等との組み合わせがあるといいだろう。
- オブジェは、立体的に作るべきだろう。（仙台高専）
- ・ハッシュタグは独自なものが必要。
 - ・ハッシュタグの意味づけを整理すると、コンセプトとしてのキーワードを決めておくと繋がる。
 - ・決定はいつまで？
- 製作期間は 3 週間で完成か、作業期間は 4 月から 1 か月ぐらいかと思う。（仙台高専）
- ・仙台高専に主導権をお願いしたい。部会として参加を募るという方向はどうか？
- 実行委員会後、材料、構成を 3 月で検討し、制作を 4 月に行うことになる。設置に向けた行動などを協力してもらえればよい。来週月曜日に資料を作成し、修正後、実行委員会にだす。（仙台高専）
- ・常設化について実行委員会でお墨付きをもらえるようになるといいだろう。
- 定着するだけでは、常設ではないので、そこは考えるべきだろう。（仙台高専）
- 部会とすると、会員を募集できる。（事務局）
- ・ニュースレターに募集を入れてみたらどうか？

→検討してみる。(事務局)

3. その他

- ・3月21日木曜日、9:30 希望の桜植樹式開催、参加要望。植樹式は墓地公園、代表が出席できないので、だれか参加できないか？
- ・副代表が参加する。

<次回世話役会>

- ・次回世話役会は3月5日(火)とする。

次回予定:世話役会(161)3/5 (火)18:30～ 名取市震災復興部会議室

以上